

2014年4月7日

各 位

オリックス株式会社

太陽光発電事業、合計 425MW の開発に着手 ～66.7MW が発電開始し、目標を前倒し達成～

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、全国で開発を進めている太陽光発電事業において、2014年3月期末までに合計214物件、最大出力425.1MW（425,100kW）の開発に着手しました。そのうち、合計67物件、最大出力66.7MW（66,700kW）の太陽光発電所が発電を開始しましたのでお知らせします。

「大規模太陽光発電（メガソーラー）事業」においては、合計66カ所、最大出力356.2MW（356,200kW）の発電所の開発に着手しました。現在、17物件、最大出力41.3MW（41,300kW）が発電を開始しました。

企業や自治体などが保有する大型施設の屋根を活用する「屋根設置型太陽光発電事業」においては、合計148カ所、最大出力68.9MW（68,900kW）の設置に着手しました。現在、50カ所、最大出力25.4MW（25,400kW）が発電を開始しました。

これらのプロジェクトにおける年間の予想総発電量は約4億6,521万kWhで、一般家庭約129,200世帯分（*）の年間電力消費量に相当します。

オリックスは、「メガソーラー事業」において2013年3月期から3年間で合計最大出力300MWの発電所の開発を、「屋根設置型太陽光発電事業」においては合計最大出力100MWの設置を目指し、積極的に事業を進めてまいりました。その結果、メガソーラー事業においては1年前倒しで目標を達成し、今後もさらに開発を進め太陽光発電の普及に貢献します。

オリックスは、太陽光発電事業以外にも、地熱、風力、バイオマスなどの再生可能エネルギーによる発電事業、電力小売やマンション向け電力一括購入サービスなどの電力供給事業、ESCOなどの省エネルギーサービス事業、蓄電池レンタルサービス事業など、発電から供給、省エネルギーまで幅広い領域でエネルギー事業を展開しています。

今後も、再生可能エネルギーをはじめとしたエネルギー事業を積極的に展開するとともに、新しい付加価値をご提供してまいります。

以 上

（*）1世帯当たり年間3,600kWhで試算。出典：電気事業連合会「電力事情について」

＜本件に関するお問い合わせ先＞
グループ広報部 堀井・柴田 TEL：03-3435-3167

■プロジェクト計画

□メガソーラー

地域 (電力会社)	サイト数 (箇所)	出力規模 (MW)	年間予想発電量 *初年度販売ベース (万 kWh)
北海道	4	97.4	10,397
東北	3	7.1	740
東京	13	45.3	4,872
北陸	1	2.5	263
中部	8	77.2	8,920
関西	2	7.2	826
中国	2	7.6	880
四国	3	17.0	1,898
九州	30	94.9	10,494
沖縄	0	0.0	0
合計	66	356.2	39,290

□屋根設置型太陽光発電

- ・設置拠点数：全国 148 ヲ所
- ・合計最大出力：68.9MW (68,900kW)
- ・年間予想発電量(初年度販売ベース)：7,231 万 kWh

*上記はオリックスグループが事業主として手掛ける案件の合計となります。
また、他社との共同事業案件も含まれます。

Press Release



■プロジェクト事例

□メガソーラー



(兵庫県淡路市)



(山梨県南アルプス市)



(群馬県渋川市)

□屋根設置型太陽光発電



(倉庫屋根に設置した太陽光発電システム)



(小売店舗屋根に設置した太陽光発電システム)